

一般社団法人宮崎県理学療法士会 第 97 回理事会議事録

1. 理事会の種類 第 97 回理事会
2. 召集年月日 2024 年 6 月 12 日（水）
3. 開催場所 宮崎医療福祉専門学校
4. 開催日時 2024 年 6 月 23 日（日） 11 時 00 分～12 時 10 分
5. 出席者

役職名	出席【委任】	出席者氏名
理事	10 名【4 名】	中田、湯地、迫田、竜田、常盤、大森、柚木、高月、吉良、平島、貴嶋、上野、田上、【花田】
監事	2 名	吉田
局長	2 名	加藤
事務局	1 名	越智

定刻に至り、加藤事務局長より定足数の報告後、定款第 36 条 1 項に基づき理事会成立の旨を伝え、中田理事の挨拶の後審議に入る。

【報告事項】

1) 日本理学療法士協会定時総会の報告

中田会長より報告がなされた。日本理学療法士協会第 53 回定時総会に出席。役員報酬等規程の改正や 2023 年度事業報告などの議案があった。ブロックに支払われている拠出金について、今後は各ブロックではなく各県士会に支払われる様にする事で審議中。

2) 令和 6 年度高年齢労働者就労支援モデル事業について

常盤理事より報告がなされた。令和 6 年度は日本タクシー協会に協力の依頼を行う予定。腰痛に対しての対策という点では宮崎県トラック協会も取り組みを実施しており、保健師よりさんぽセンターへ理学療法士の派遣依頼などが確認できている。また、宮崎県理学療法士会と全国健康保険協会との共同事業などが実施できないか今後も検討していきたい。

3) 研究助成において購入した備品の取り扱いについて

貴嶋理事より報告がなされた。研究助成で購入した備品は、研究助成金交付者が管理するものとして認識している。なお、備品は消耗品扱いとなり、宮崎県理学療法士会による管理の範疇に含まれないことが確認された。

【審議事項】

1) 九州ブロック特別企画推薦者依頼の人選について

加藤事務局長よりより説明がなされた。佐賀県より九州ブロック特別企画「各県推薦発表」の選出について依頼があった。2024年11月9日、10日開催の九州理学療法士学会大会 2024 in 佐賀にて、九州各県からの推薦者が演題発表を行う。旅費交通費は九州ブロック会より支弁。

審議の結果、宮崎県からは中原寿志氏を推薦。演題名は「脳卒中後の上肢および手指重度運動麻痺に対する電気刺激療法の効果～麻痺側上肢・手指運動機能の変化に着目して～（症例報告）」。佐賀県には事務局より返答することが確認された。

2) 第11回昭和上條医療賞候補者の推薦について

加藤事務局長よりより説明がなされた。地域保健医療の実践及び教育の分野において、創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた個人またはグループを顕彰することを目的にしたものが応募の条件。応募締め切りは9月30日（月）。

審議の結果、今回は推薦者なしとして承認された。

3) 第53回医療功労者賞候補者の推薦依頼について（事務局）

加藤事務局長よりより説明がなされた。応募資格は、地域住民の支えとなる健康増進・疾病予防、治療を行い、15年以上献身的に職務に励んで功績をあげた医療従事者で、現在も医療業務に従事している人（50歳以上の年齢制限あり）。

審議の結果、浜口相談役を推薦することで承認。相談役への連絡（打診）と書類の準備等は事務局で行うことが確認された。

4) 提出議題

① JRAT 物品の保管の件について

大森理事より説明がなされた。災害リハ委員会より JRAT にて使用する物品の保管を事務局にて依頼できないか相談あり。物品はビブス、パネル、災害支援時に使用する物品など。広さとしては半畳分程度が必要。

審議の結果、まずは備品の扱いについて JRAT に確認し、備品の持ち出しが休日の場合など対策を検討すること、JRAT 本部に備品を保管する場所がないか確認することが必要との判断となった。本議題は継続審議とする。

② 人材バンクについて（継続審議）

上野理事より説明がなされた。継続審議となっていた本議題について、人材バンクアンケート回答の手引きとしてフローチャートを作成。

審議の結果、アンケートの一部変更を行うことで承認。題名は「宮崎県理学療法士会事業運営人材バンクについて」とすることが確認された。

- ③ 学術局研修部の追加予算の申請について
貴嶋理事より説明がなされた。ハイブリッド研修を企画しており、必要物品について事務局と検討。新しく備品を購入する必要がある、追加予算として 29 万円を申請する予定。
審議の結果、追加予算について承認された。

【その他】

- 1) 次期参議院議員通常選挙について
柚木理事より説明がなされた。令和 7 年 7 月に参議院選挙が行われる予定。田中まさし先生の目標得票数を 20 万票に設定。紹介者カードは日本理学療法士協会会員 1 名あたり 3~4 名の紹介を目途に準備を進めている。ブロック部長を中心に、入会案内の促進を各施設に行う予定。理事はブロック部長のサポートをお願いしたい。
- 2) 日本理学療法士協会 60 周年記念誌の投稿について
上野理事より説明がなされた。宮崎県理学療法士会設立当初の情報収集に苦慮している。事務局に保管している広報誌「日向灘」を確認し、中田会長に相談しながら内容を詰めていくことが確認された。
- 3) 会計事務関係の電子化について
中田会長より説明がなされた。現在、紙ベースで提出を求めている領収書や決算書について、会計担当の業務負担軽減を目的に電子化できないか検討していきたい。会計士などへの相談ならびにフリーの会計ソフトをはじめ事務局で情報収集を行うことが確認された。
- 4) 会員異動等について
名簿の確認後、会員異動について承認された。
- 5) 次回理事会について
田中まさし先生の来宮スケジュールに合わせ、8 月 30 日（金）19 時から理事会を開催予定。詳細については事務局より後日連絡。

議事録署名人として議長及び理事を選出し、12 時 10 分に散会した。

上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人これに署名（記名押印）する。